

新型コロナウイルス感染症対策 施設利用ガイドライン

ASAKUSABASHI HULICHALL&CONFERENCE

[ビジネスイベント版]

01 はじめに	03
02 東京都要請内容	04
03 基本的な感染症対策の実施	10
04 基本的な感染症対策チェックリスト	11
05 スタッフ役割分担表	15
06 換気量基準を満たす最大収容人数	16
07 身体的距離の基準	17
08 感染症対策備品	21
09 入館拒否者の定義	24
10 事前告知 例文	25
11 アナウンス 例文	26
12 お弁当提供時の基準	28
13 懇親会・パーティーの基準	29
14 発熱者・体調不良者対応の基準	35
15 新型コロナに関する過去の東京都要請一覧	38
16 お問い合わせ・リンク	39

本ガイドラインの策定について

本ガイドラインは、東京都が「集会場・貸し会議室」及び「イベント」に対して示す要請内容に沿って策定されております。

東京都の要請内容は新型コロナウイルス感染症の感染状況によって変更されます。本ガイドラインにおいても東京都の要請内容の変更に応じて更新いたします。そのため、ご利用者の皆さまは定期的に本ガイドラインをご確認いただければ幸いです。

また、利用日当日の東京都の要請内容が適用 されますのでご注意ください。

コロナ禍での実績と新型コロナ対策の現在地

当施設を運営する株式会社マグネットスタジオは、コロナ禍の中で「DON'T STOP EVENTS」を掲げ積極的に感染対策に取り組み、実績を積んできました。2021年においてはグループ施設で約3,000件ものイベントを開催し、稼働率約60%の実績を残しております。

本ガイドラインは「東京都の要請内容」「関連業界団体ガイドライン」「コロナ禍イベント開催時に一般的になっている対策」を踏まえ、各基準を設けております。 コロナ禍での初めてのイベント開催でも安心して開催準備をいただけるよう当施設は皆さまをサポートいたします。開催時の不明点等ございましたら、お気軽にお問合せください。

●要請期間

期間：2022年05月23日～当面の間

※上記要請期間が終了した場合、要請が解除されるわけではありません。上記期間終了前に新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて新たな要請内容が発表されます。

●当施設が該当する施設への要請

施設の種類 (施行令第11条)	内 訳	対 応
劇場等 (第4号)	劇場、観覧場、映画館、プラネタリウム、演芸場 等	<ul style="list-style-type: none"> ●イベントを開催する場合、規模要件に沿って施設を使用することを要請（法第24条第9項）（「3（3）イベントの開催制限」参照） ●カラオケ設備の提供を行う場合、利用者の密を避ける、こまめな換気を行う、マイク等の消毒を行うなど、基本的な感染防止策を徹底するよう協力を依頼 ●長時間に及ぶ飲食・飲酒など、感染リスクの高い行動を避けることについて、利用者への注意喚起を図るよう協力を依頼 ●以下の各事項を実施するよう協力を依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対する検査の勧奨 ・入場をする者の整理等 ・発熱等の症状のある者の入場の禁止 ・手指の消毒設備の設置 ・事業を行う場所の消毒 ・入場をする者に対するマスク着用周知 ・感染防止措置を実施しない者の入場禁止（すでに入場している者の退場を含む） ・施設の換気 ・会話等の飛沫による感染の防止に効果のある措置（アクリル板設置又は利用者の適切な距離の確保等） ●業種別ガイドラインの遵守を要請（法第24条第9項）
集会場等 (第5号)	集会場、公会堂、葬儀場 等	
展示場 (第6号)	展示場、貸会議室、文化会館、多目的ホール 等	
商業施設 (第7号)	大規模小売店、ショッピングセンター、百貨店 等	
ホテル等 (第8号)	ホテル、旅館（集会の用に供する部分に限る。）	
運動施設 (第9号)	体育館、スケート場、水泳場、屋内テニスコート、柔剣道場、ボウリング場、野球場、ゴルフ場、陸上競技場、屋外テニスコート、ゴルフ練習場、バッティング練習場、スポーツクラブ、ホットヨガ、ヨガスタジオ 等	
遊技場 (第9号)	マーチャン店、パチンコ屋、ゲームセンター、テーマパーク、遊園地 等	
博物館等 (第10号)	博物館、美術館、科学館、記念館、水族館、動物園、植物園、図書館 等	
遊興施設 (第11号)	個室ビデオ店、個室付浴場業に係る公衆浴場、射撃場、勝馬投票券発売所、場外車券売場、ネットカフェ、マンガ喫茶 等	
商業施設 (第12号)	スーパー銭湯、ネイルサロン、エステティック業、リラクゼーション業、銭湯、理容店、美容店、質屋、貸衣装屋、クリーニング店 等	
学習塾等 (第13号)	自動車教習所、学習塾 等	

[【4月25日から5月22日】リバウンド警戒期間における取組（令和4年4月21日発表）](#)

● イベント開催に関する要請 (1/3)

「イベント開催」に対しての要請内容はご利用者（主催者）が対応する範囲となります。

本ガイドラインの10ページ以降で要請内容に沿った対策内容を記載しておりますのでご確認ください。

イベント開催等における必要な感染防止策

項 目	基本的な感染対策
①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底	<p>□飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる</p> <p>* 大声を「観客等が、㉗通常よりも大きな声量で、㉘反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を施さないイベントは「大声あり」に該当することとする。</p> <p>* 大声を伴う可能性のあるため収容率を50%とする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底すること。</p> <p>* 飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量のBGMや応援なども含む。</p> <p>* 適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省HP「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）」参照。</p>
②手洗、手指・施設消毒の徹底	<p>□こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）</p> <p>□主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施</p>
③換気の徹底	<p>□法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底</p> <p>* 室温が下がらない範囲での常時窓開けも可。</p> <p>* 屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定。</p> <p>* 必要に応じて、湿度40%以上を目安に加湿も検討。</p>

[【5月23日から】5月23日以降の取組 イベントの開催制限等](#)

● イベント開催に関する要請 (2/3)

イベント開催等における必要な感染防止策

項 目	基本的な感染対策
④ 来場者間の密集回避	<input type="checkbox"/> 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施 <input type="checkbox"/> 休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築 <small>* 入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じて収容人数を制限する等、最低限人と人が触れ合わない程度の間隔を確保する。</small> <input type="checkbox"/> 大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保 <small>* 「大声あり」の場合、座席間は1席（立席の場合できるだけ2m、最低1m）空けること。</small>
⑤ 飲食の制限	<input type="checkbox"/> 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底 <input type="checkbox"/> 食事中以外のマスク着用の推奨 <input type="checkbox"/> 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛 <small>* 発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。</small> <input type="checkbox"/> 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

【5月23日から】5月23日以降の取組 イベントの開催制限等

● イベント開催に関する要請 (3/3)

イベント開催等における必要な感染防止策

項 目	基本的な感染対策
⑥出演者等の感染対策	<ul style="list-style-type: none"> □有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する *体調が悪いときは医療機関等に適切に相談。 □練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。 *練習時等であっても、適切なマスクの正しい着用、出演者やスタッフ等の関係者間の適切な距離確保、換気、必要に応じた検査等の対策が必要。 □出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）
⑦参加者の把握・管理等	<ul style="list-style-type: none"> □チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握 *接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービス（BluetoothやQRコードを用いたもの等）を活用。 *原則、参加者全員に対してアプリダウンロードまたは、氏名・連絡先等の把握を徹底。 □入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止 *チケット販売時に、有症状の場合は早めに連絡・キャンセルすることを周知すること。 □時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

※上記に加え、自治体からの要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

[【5月23日から】5月23日以降の取組](#) [イベントの開催制限等](#)

● イベント人数上限及び収容率の要請

当施設の収容人数は5000名以下となりますので、実際の収容人数に関しましては「[換気量基準を満たす最大収容人数](#)」のページをご覧ください。

● 施設規模に応じた動員人数

施設規模 イベント タイプ		施設の収容定員		
		5,000人以下 の施設	5,000人超 ～10,000人の施設	10,000人超の施設
大声なしの イベントの場合	収容定員まで 入場可	5,000人まで入場可		収容定員の半分まで入場可
		「感染防止安全計画」を策定した場合 ➡ 収容定員まで入場可		
大声ありの イベントの場合	収容定員の半分まで入場可			

● 収容定員が設定されていない場合の動員可能人数

施設規模 イベント タイプ		人と人との間隔確保	
		十分な人と人との間隔の確保 (2m、最低1m)	人と人が触れ合わない間隔の確保
大声なしの イベントの場合	人数上限なし	5,000人まで入場可	
		「感染防止安全計画」を策定した場合 ➡ 人数上限なし	
大声ありの イベントの場合	人数上限なし	(開催について慎重に判断)	

【5月23日から】5月23日以降の取組 イベントの開催制限等

- 「大声」の定義について

東京都の要請における「大声」の定義については下記のように定められております。

「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」を「大声」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントを「大声あり」に該当するものとする。

- イベントにおける具体例

大声にあたるもの	大声にあたらないもの ※マスク着用が前提※
継続的な歓声	登場シーンなどでの一時的な歓声 (わー・きゃー)
アンコールの発声	ゴールシーンなどでの一時的な歓声
コール&レスポンス	ビンゴやクイズなどでの一時的な歓声 (わーい、やったー)
社歌、応援歌などの斉唱	表彰などでの一時的な歓声 (おー)
社訓の唱和	笑い声
大きな声で長時間の会話	研修などでのディスカッション

- 上記「大声にあたるもの」が該当する場合：収容率50%まで入場可能

※収容定員が未設定の場合の入場可能人数：1m以上の距離を確保できる収容人数または換気量基準を満たす収容人数のいずれか少ない方

※収容率を50%にする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底する

※飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量のBGMや応援なども含む

[【5月23日から】5月23日以降の取組 イベントの開催制限等](#)

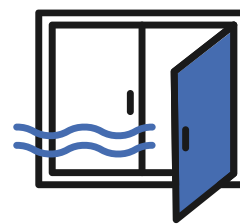
本ガイドライン内で詳細を記載しております。基本的な感染症対策のご協力をお願いします。



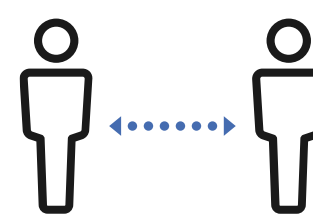
当施設ガイドラインの
チェックリストを確認



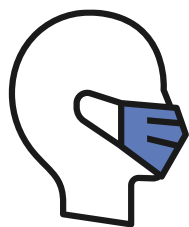
関係者・来場者の
リストを作成



換気量基準に沿って
収容人数を決定



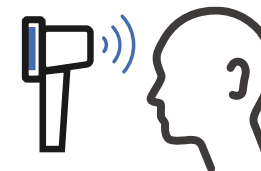
身体的距離の基準に沿って
レイアウト・運用方法を決定



入館者全員がマスク着用



入館時の手指消毒の実施



入館時の検温の実施
体調不良者の入館拒否

当施設では下記のチェックリストに沿って当日の感染症対策内容を打合せさせていただきます。
 チェックリストをご確認いただき、ご不明な点等ございましたらお気軽にお問い合わせください。

※ダウンロード資料：[「新型コロナ対策 事前チェックリスト」](#)

ス タ ッ フ 役 割 分 担	<p>[必須] 新型コロナ対策 担当責任者を1名設置をします。</p> <p>準備段階からイベント開催当日を含め新型コロナ対策においての情報を統率するために責任者を設置してください。</p> <p>また、当施設では「スタッフ役割分担表」をご用意しておりますのでそちらに各担当者を記載し主催者関係スタッフに共有いただくことを推奨いたします。</p> <p>【スタッフ役割分担表】は「新型コロナ感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 主催関係者スタッフの検温担当スタッフを配置をします。</p> <p>主催関係スタッフの入館時の検温が疎かになることが多発しております。事前に主催関係スタッフの検温担当を決めてください。</p> <p>当日関係者スタッフ入館時に1名配置し検温を実施してください。入館場所が施設正面入口と搬入口等で別れる場合はそれぞれに担当スタッフを配置してください。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 来場者入館時に検温及び手指消毒の担当スタッフを適正人数配置します。</p> <p>設置人数目安：来場者150名ごとに1名</p> <p>※受付の場所、受付方法や整列可能エリアの広さによって配置必要人数は変わってきます。当施設担当者に受付方法等をお伝えいただき必要人数をご相談ください。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 発熱者対応をする担当スタッフを適正人数配置します。</p> <p>設置人数目安：来場者150名ごとに1名 [上限2名]</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 受付担当スタッフを適正人数配置します。</p> <p>設置人数目安：来場者75名ごとに1名</p> <p>※受付の場所、受付方法や整列可能エリアの広さによって配置必要人数は変わってきます。当施設担当者に受付方法等をお伝えいただき必要人数をご相談ください。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 入退館時の来場者整理担当スタッフを配置します。</p> <p>設置人数目安：来場者100名ごとに1名</p> <p>※受付の場所、受付方法や整列可能エリアの広さによって配置必要人数は変わってきます。当施設担当者に受付方法等をお伝えいただき必要人数をご相談ください。</p>	はい	いいえ

入館者リスト	[必須] 主催関係スタッフのリストを作成をします。	はい	いいえ
	万が一、主催関係スタッフから後日陽性者が発生した場合、保健所へリストを提出する必要があります。 会社名・氏名・連絡先（所属会社連絡先可）を把握しておく必要があります。リストは開催終了後2週間は保管してください。 【関係者リストフォーマット】は欄外記載のリンク先よりダウンロードができます。		
入館者リスト	[必須] すべての来場者の連絡先等を把握し、リスト化をします。	はい	いいえ
	万が一、来場者から後日陽性者が発生した場合、保健所へ来場者リストを提出する必要があります。 会社名・氏名・連絡先（所属会社連絡先可）を把握しておく必要があります。リストは開催終了後2週間は保管してください。 事前に連絡先の収集方法も取り決めておくことも推奨いたします。		
レイアウト	[推奨] 「換気量基準」に沿って会場および控室の収容人数を決定します。	はい	いいえ
	当施設では「換気量による収容人数基準」を定めております。会場及び控室など各所の収容人数は換気量基準以下の人数としてください。換気量基準以上の収容人数の場合は必ず2時間に1回の休憩を挟み、10分程度の換気を行ってください。詳細は当施設担当者にご相談ください。 【換気量基準を満たす最大収容人数】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。		
レイアウト	[必須] 「身体的距離の基準」に沿ってステージ及び客席レイアウトを決定します。	はい	いいえ
	当施設では東京都の要請内容に応じて「身体的距離の基準」を定めております。当施設担当者とお打合せいただき、各所のレイアウトを決定してください。 また、基準に沿ってアクリル板の設置もお願いします。アクリル板の手配も可能ですので施設担当者にお申し付けください。 【身体的距離の基準】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。		

※ ダウンロード資料：[「関係者リストフォーマット」](#)

入館者への義務付け	[必須] 入館者には「手指消毒」及び「検温」を実施します。	はい	いいえ
	主催関係スタッフ及び来場者などのすべての入館者に手指消毒及び検温を義務付けてください。 また、事前に決めている担当スタッフを配置し、体温の確認をしてください。 非接触体温計、アルコールディスペンサー、アルコール液は無償で提供しております。		
	[必須] 主催関係者及び来場者が体温37.5度以上など「体調不良者等の定義」に該当する場合は入館を断ります。	はい	いいえ
	当施設では東京都の要請内容に応じて「体調不良者等の定義」を定めております。「体調不良者等の定義」に該当する者は当施設への入館はできません。予め主催関係者及び来場者に周知徹底をおこなってください。 【体調不良者等の定義】 【事前告知例文】は「新型コロナ感染症対策ガイドライン」に掲載しております。		
	[必須] 入館者にはマスク着用を義務付けます。	はい	いいえ
主催関係スタッフ及び来場者などのすべての入館者にマスク着用を義務付けてください。 また、予防効果の高い不織布マスクの義務付けを推奨いたします。			
[必須] マスク未着用者がいた場合、マスクを提供をします。	はい	いいえ	
入館時もしくは入館後、マスク未着用者がいた場合、必ずお声がけをしていただき着用を促してください。また、マスクを不所持の場合はマスクを提供してください。当施設では数量に限りがございますが予備の不織布マスクをご用意しておりますので、手持ちがない場合は当施設担当者へお申し付けください。			
受付・退場時	[必須] 来場者受付時に混雑しないよう適切な受付時間を設けます。	はい	いいえ
	受け時間の目安 [来場者 1~20名：受付時間 15分] [来場者 21名~150名：受付時間 30分] [来場者 151名以上：受付時間 1時間] また、受付時には事前に決めている担当スタッフを配置し、身体的距離1mを確保するよう列整理等をおこなってください。		
	[必須] 受付には飛沫防止シートもしくはアクリルパネルを設置します。	はい	いいえ
受付には必ず飛沫感染対策を実施してください。当施設では飛沫防止シートもしくはアクリルパネルを無償で提供しております。数量に限りがございますので当施設担当者にお申し付けください。			
[推奨] 来場者退場時は規制退場を実施します。	はい	いいえ	
来場者退館時は混雑しないよう約50名単位で規制退場を実施してください。 また、来場者に規制退場にご協力いただけるよう受付時・休憩時などのタイミングで規制退場の実施のアナウンスを適宜おこなってください。 【アナウンス例文】は「新型コロナ感染症対策ガイドライン」に掲載しております。			

注意喚起	<p>[必須] イベント当日の感染防止策の内容をHPなどで来場者に告知をします。</p> <p>事前にイベント当日の感染防止策の内容を告知することで当日のイベント運営がスムーズになります。事前告知はHP・メール・SNS・申込時等、出来る限り多くの目に触れるよう掲載するようお願いします。</p> <p>【事前告知例文】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 司会者または影アナウンスで適宜、感染症対策のご協力の呼びかけをします。</p> <p>来場者が感染症対策を意識していただけるよう適宜感染症対策のご協力の呼びかけを実施してください。</p> <p>【アナウンス例文】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ
ステージ上の対策	<p>[推奨] マスク未着用の登壇者をケアするステージスタッフはフェイスシールドを着用します。</p> <p>登壇者がマスク未着用の場合、ステージ上で対応するスタッフはフェイスシールドの着用をすることを推奨します。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] マイクは使い回しを極力避け、使いまわす場合は消毒を実施します。</p> <p>マイクは使い回しをしないよう使用本数を調整してください。使い回しが発生する場合は必ずその都度消毒を実施してください。マイク専用消毒スプレーは無償提供しております。</p>	はい	いいえ
飲食	<p>[必須] お弁当を提供する際は、「お弁当提供時の基準」に沿って対応いたします。</p> <p>主催関係スタッフ及び来場者にお弁当を提供する際は「お弁当提供時の基準」に沿って対応をしてください。来場者へお弁当提供時には提供前に感染症対策に関するアナウンスを実施してください。</p> <p>【お弁当提供時の基準】 【アナウンス例文】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ
	<p>懇親会・パーティーを実施いたします。</p> <p>懇親会・パーティーを実施する際は、当施設の「懇親会・パーティーの基準」に沿って対応をしてください。また、必ず当施設担当者と事前に入念な打合せをおこない感染症対策の徹底にご協力ください。</p> <p>【懇親会・パーティーの基準】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ
発熱者対応	<p>[必須] 発熱者及び体調不良者のための隔離スペースを用意します。</p> <p>発熱者及び体調不良者が発生した場合、隔離するためのスペースが必要となります。ご利用エリア内に隔離スペースを確保してください。確保が難しい場合は当施設担当者にご相談ください。</p> <p>【発熱者・体調不良者対応の基準】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ
	<p>[必須] 発熱者及び体調不良者が発生した場合の対応フローを用意します。</p> <p>万が一に備えて対応フローをご用意ください。また、当施設では対応フロー例をご用意しておりますのでご参考にしてください。</p> <p>【発熱者・体調不良者対応の基準】は「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に掲載しております。</p>	はい	いいえ

イベント当日の新型コロナ対策をスムーズに実行するため、事前に各担当スタッフを決めてください。

※ダウンロード資料：[「新型コロナウイルス対策 役割分担表」](#)

新型コロナ対策責任者

※1名選任

関係者検温スタッフ（正面入口）

※正面入口に1名

関係者検温スタッフ（搬入口）

※搬入口からの入館がある場合は1名

来場者整理スタッフ

※目安：来場者100名ごとに1名

受付スタッフ

※目安：来場者75名ごとに1名

発熱者対応スタッフ

※目安：来場者150名ごとに1名

来場者検温スタッフ

※目安：来場者150名ごとに1名

※受付の場所、受付方法や整列可能エリアの広さによって配置必要人数は変わってきます。当施設担当者に受付方法等をお伝えいただき必要人数をご相談ください。

換気量基準(一人あたり30m³/h) を満たす収容人数に収めることを推奨しております。

換気量基準を満たさない収容人数とする場合、必ず2時間に1回の間隔で休憩時間を設け、扉の開閉による換気をおこなってください。

懇親会・パーティーにつきましては換気量水準を満たす収容人数を遵守いただきます。

室名	面積	天井高	基本レイアウト	スクール形式 最大人数	シアター形式 最大人数	換気量基準を満たす 最大人数	1時間当たり の換気回数
ホール	465m ²	4.37m	フラット	378人	500人	330人	約5.4回
ROOM1	195m ²	2.8m	スクール3名掛け 132名	132名	182名	66名	約3.7回
ROOM2	85m ²	2.8m	スクール3名掛け 63名	63名	81名	33名	約4.2回
ROOM3	91m ²	2.8m	スクール3名掛け 63名	63名	81名	33名	約3.9回
ROOM4	91m ²	2.8m	スクール3名掛け 63名	63名	81名	33名	約3.9回
ROOM5	85m ²	2.8m	スクール3名掛け 63名	63名	81名	33名	約4.2回
ROOM0	170m ²	2.8m	スクール3名掛け 102名	102名	156名	43名	約2.6回

- 「換気量基準を満たす収容人数」以内に収めることを推奨します
- 換気量基準を満たさない収容人数とする場合、必ず2時間に1回の間隔で休憩時間を設け、扉の開閉による換気をおこなってください。
- シアター最大人数は、スタッキングチェアが無料対象数量を越えているため、別途スタッキングチェア追加料金が発生します。
- ご希望のレイアウトをお申し付けいただければ基準に沿ったレイアウト図の作成をいたします。

新型コロナ対策での身体的距離を考える上でその基準は非常に複雑です。当施設では様々なパターンでの距離の基準を明確化いたしました。ご利用の際は、下記基準に沿ってイベント開催をいただけますようご協力をお願いします。

●ステージ上での登壇者間の距離

マスク着用	全員が着用				1名以上がマスク未着用			
	有		無		有		無	
対面会話	有		無		有		無	
アクリルパネル設置	有	無	有	無	有	無	有	無
必要距離	0m	1m	0m	0.5m	1m	2m	0.5m	1m

※「0m」とは人と人が触れない距離を指します

●来場者間の距離

対面会話	有		無			
	有		有		無	
来場者の発声	有		有		無	
アクリルパネル設置	有	無	有	無	有	無
必要距離	0.5m	1m	0.5m	0.5m	0m	0m

※ 来場者はマスク着用必須となります

※「0m」とは人と人が触れない距離を指します

※「来場者の発声」とは、ステージに向かって声援をおくる、唱和などを指します。

●ステージ前面と客席最前列の距離

マスク着用	-	
対面会話	-	
アクリルパネル設置	有	無
必要距離	1m	2m

※ 登壇者のマスク着用の有無に関わりません

※ 来場者はマスク着用必須となります

●来場者整列時の距離

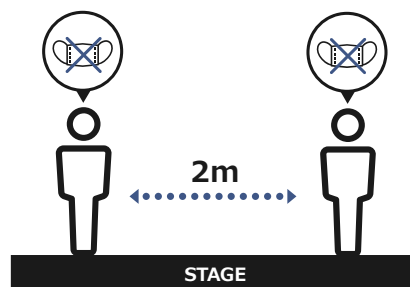
対面会話	控えるよう注意喚起
来場者の発声	控えるよう注意喚起
アクリルパネル設置	—
必要距離	1m

※ 来場者はマスク着用必須となります

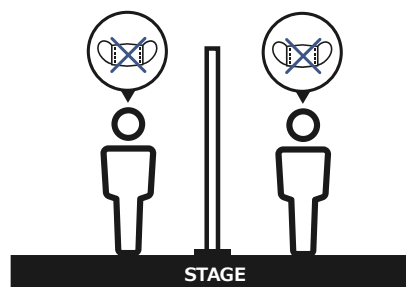
●ステージ上

ステージ上の登壇者に限りマスクを外すことができます。登壇者は発声を前提に考えられています。

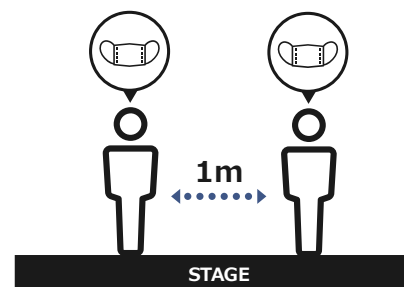
一番左のパターンのみ対面会話が禁止となりますのでご注意ください。



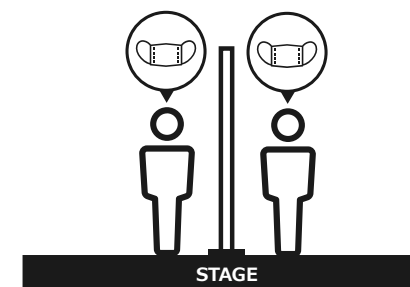
※いずれか1名がマスク未着用※
※対面会話禁止※



※いずれか1名がマスク未着用※



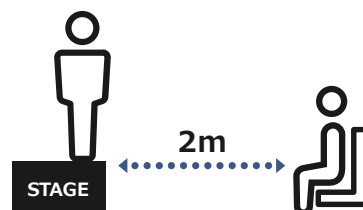
※登壇者全員がマスク着用※



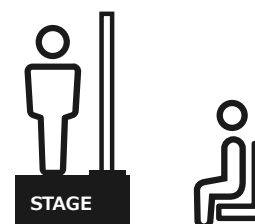
※登壇者全員がマスク着用※

●ステージと最前席

登壇者のマスク着用有無に関わらず、ステージと最前列の距離は2m開ける必要があります。



※登壇者マスク着用有無にかかわらず※

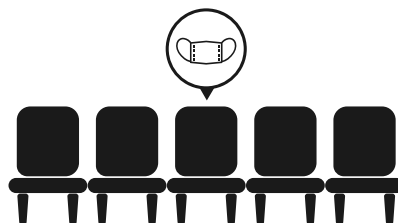


2m以下

※登壇者マスク着用有無にかかわらず※

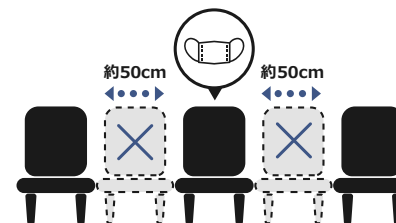
●客席の間隔

すべての来場者はマスク着用が前提です。来場者が発声しない場合は距離を開ける必要はございません。
発声する場合は、椅子1脚分の間隔（約50cm）が必要です。



NO DISTANCE

※来場者全員がマスク着用※
※来場者の発声無し、対面の会話無し※



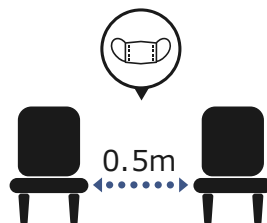
※来場者全員がマスク着用※
※来場者の発声有り、対面の会話無し※

●グループワーク（ディスカッション）

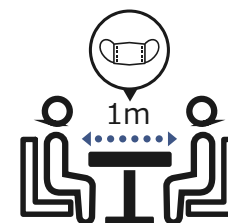
来場者同士でのグループワークなど対面会話が発生する場合は1mの距離が必要となります。

対面でない人とは0.5mの距離が必要となります。

適切な距離が保てない場合は、アクリルパネル等の設置が必要となります。



※来場者全員がマスク着用※
※来場者の発声有り、横隣りの場合※



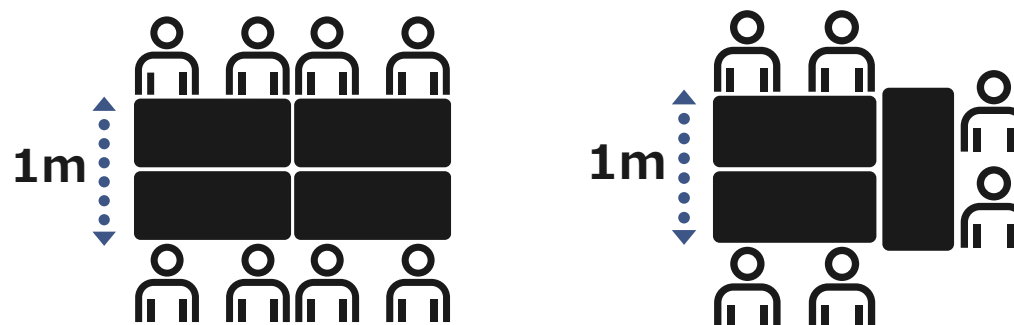
※来場者全員がマスク着用※
※来場者の発声有り、横隣りの場合※

● グループワーク（ディスカッション）推奨レイアウト

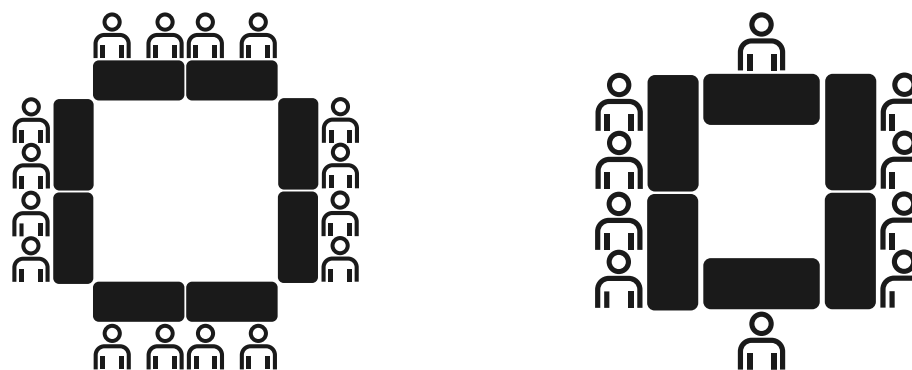
ディスカッションなど長時間の会話を積極的にする場合は、下記のようなレイアウトを推奨しております。

※長テーブルサイズはW1800×D450mmを想定、1台に着席する人数の上限は2名まで

例) グループワーク形式



例) 口の字・コの字形式



当施設では感染症対策備品や消耗品を無償で提供しております。



スタンド式自動検温器



アルコールディスペンサー



換気用サーキュレーター



非接触型検温器



受付用飛沫防止シート



演台用アクリルパネル



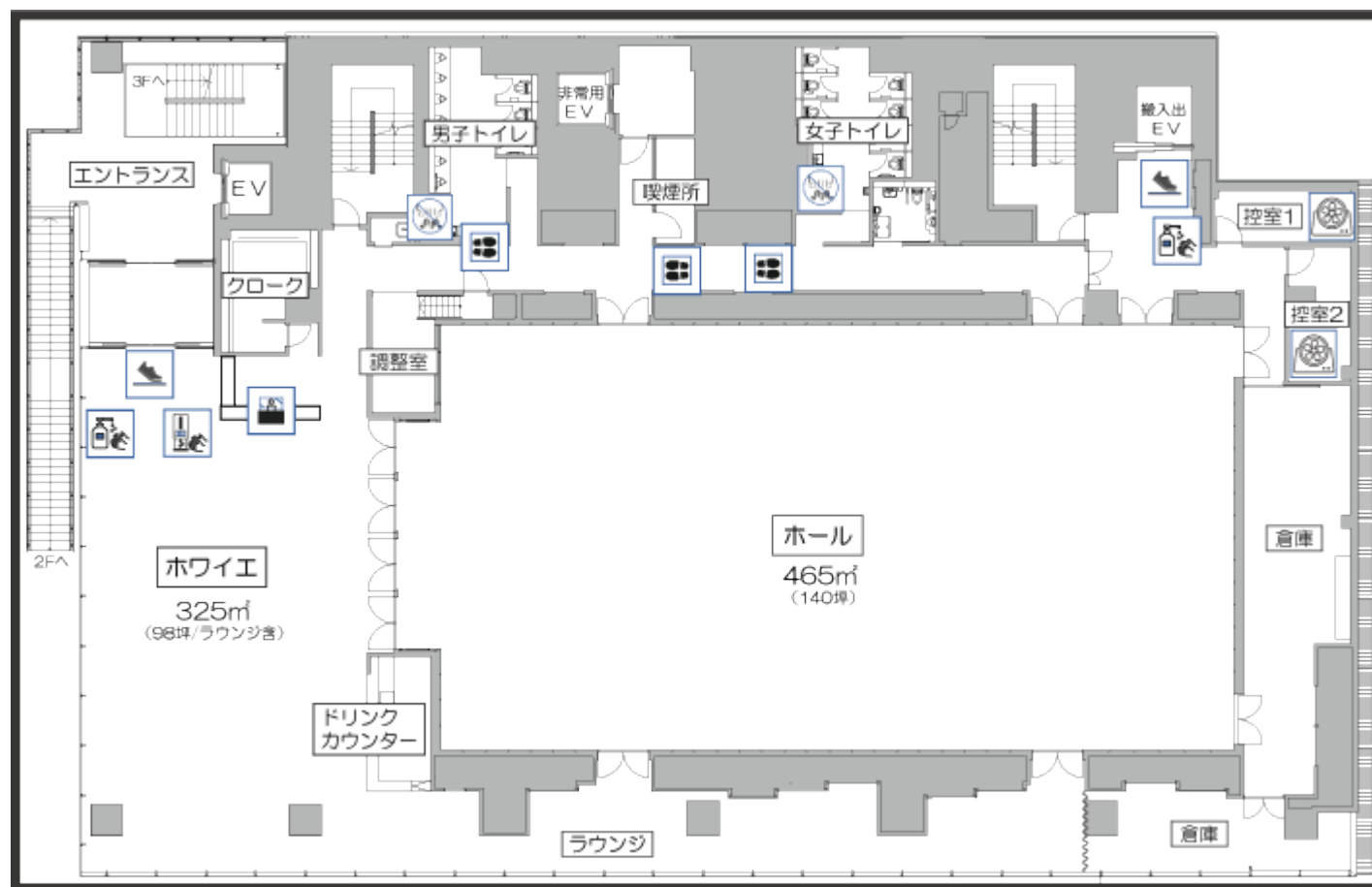
予備用不織布マスク



ペダル式消毒液

2階 ホール

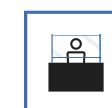
感染症対策備品の設置場所となります。



スタンド式検温器



アルコールディスペンサー



アクリルパネル/飛沫防止シート



靴底消毒用マット



整列用足形マーク



換気用サーキュレーター

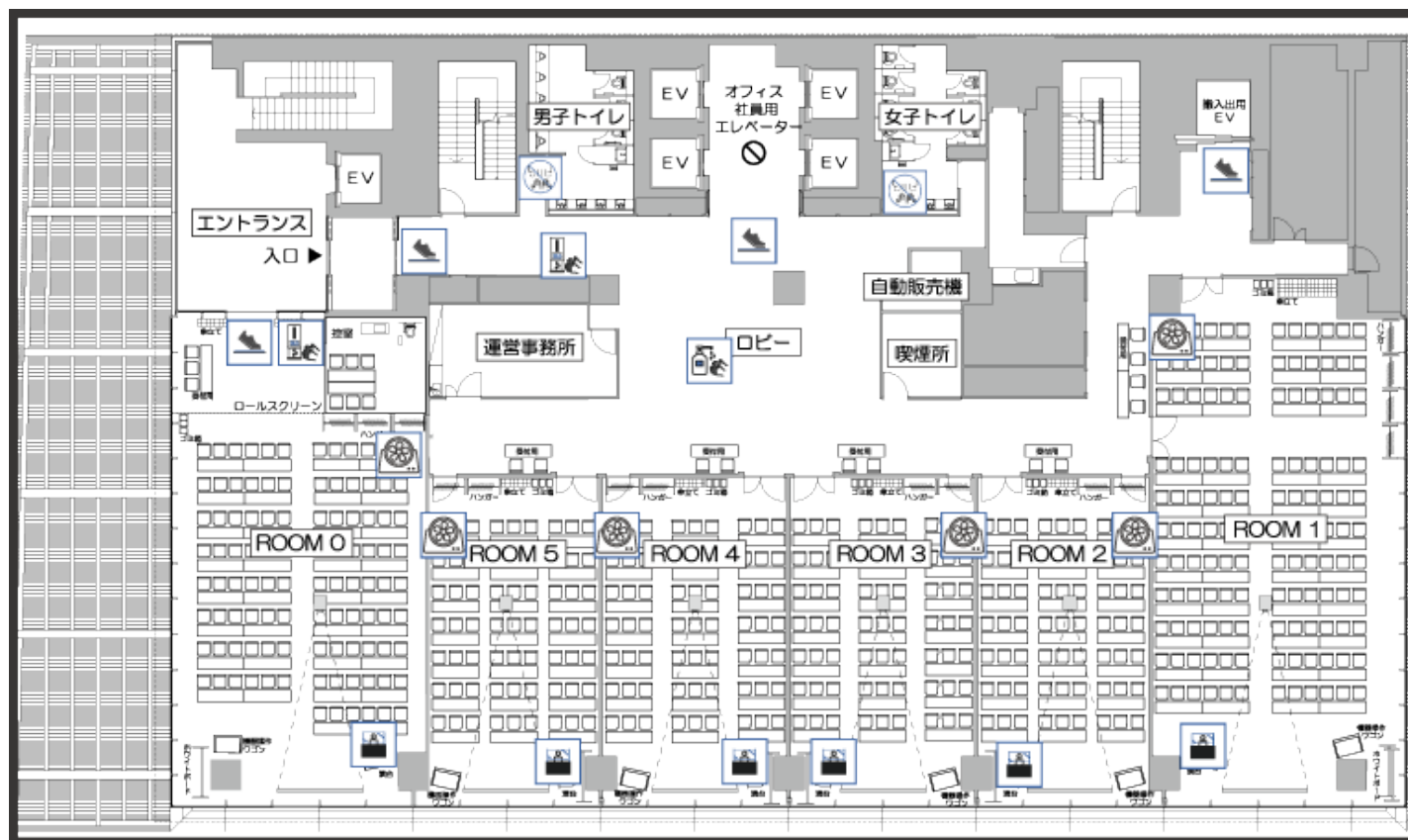


ジェットタオル停止中

◎ 演台・司会台用の飛沫防止用パネルもございます。

3階 カンファレンス

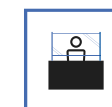
感染症対策備品の設置場所となります。



スタンド式検温器



アルコールディスペンサー



アクリルパネル/飛沫防止シート



靴底消毒用マット



整列用足形マーク



換気用サーキュレーター



ジェットタオル停止中

イベント開催時には体調不良者及び新型コロナ罹患患者である疑いが晴れない者の入館をお断りすることが一般的です。

当施設でも同様に下記の条件に当てはまる方の入場をお断りしておりますので、主催関係スタッフ及び来場者へも周知徹底をお願いします。

参考資料：[【新型コロナウイルス 診療の手引き第7.2版】](#)、[【水際対策に係る新たな措置について】](#)

●入館拒否者の定義

【1】PCR検査陽性歴がある方で開催当日に下記のいずれかの条件を満たしていない場合。

【有症状の場合】

1. 発症日から10日間経過し、症状が治まってから72時間経過している
2. 症状軽快後24時間経過し、PCR検査または抗原定量検査で 24 時間以上間隔をあげ、2回の陰性を確認できている

【無症状の場合】

1. 検査日から10日間経過している
2. 検査日から6日間経過し、PCR検査または抗原定量検査で 24 時間以上 間隔をあげ、2回の陰性を確認できている

【2】開催当日から10日間以内に下記のいずれかの症状があった場合。

1. 体温が37.5以上の発熱
2. 強い倦怠感
3. 咳、息切れ
4. 嗅覚・味覚異常

【3】海外渡航歴があり下記の条件を満たしていない場合。

1. 行政が指定する自宅待機期間及び検査を終えている

【4】濃厚接触者に指定され自宅待機中である場合

【5】同居する方が濃厚接触者に指定され自宅待機中である場合、もしくは【1】～【3】の内容に当てはまる場合

主催関係スタッフ及び来場者に当日の感染症対策を認識していただき、積極的にご協力いただけるよう事前に感染症対策を告知してください。

特に当日来場をお断りする条件を明確に告知することが現在一般的となっております。

ホームページ、メール、SNS、申込時等に下記の告知例文を基にご案内をお願いします。

- 開催当日は東京都の要請に従い感染症対策を実施いたします。
- 開催当日の感染症対策にご協力いただけない場合は退場をしていただく場合がございます。予めご了承ください。
- 下記の内容に当てはまる場合は開催当日の来場をお断りいたします。
 - 【1】 PCR検査陽性歴がある方で開催当日に下記のいずれかの条件を満たしていない場合。
 - 【有症状の場合】
 - 1. 発症日から10日間経過し、症状が治まってから72時間経過している
 - 2. 症状軽快後24時間経過し、PCR検査または抗原定量検査で 24 時間以上間隔をあけ、2回の陰性を確認できている
 - 【無症状の場合】
 - 1. 検査日から10日間経過している
 - 2. 検査日から6日間経過し、PCR検査または抗原定量検査で 24 時間以上 間隔をあけ、2回の陰性を確認できている
 - 【2】 開催当日から10日間以内に下記のいずれかの症状があった場合。
 - 1. 体温が37.5以上の発熱
 - 2. 強い倦怠感
 - 3. 咳、息切れ
 - 4. 嗅覚・味覚異常
 - 【3】 海外渡航歴があり下記の条件を満たしていない場合。
 - 1. 行政が指定する自宅待機期間及び検査を終えている
 - 【4】 濃厚接触者に指定され自宅待機中である場合
 - 【5】 同居する方が濃厚接触者に指定され自宅待機中である場合、もしくは【1】～【3】の内容に当てはまる場合
 - 【6】 開催当日の来場時にマスク未着用の場合

イベント開催中のアナウンスの例文をご用意しております。イベント中も感染症対策にご協力をいただけるよう適宜アナウンスをおこなってください。例文を参考にイベント内容に合わせて文章を変更してください。

●客入時のアナウンス例文

本イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止策を実施しております。来場者の皆さまにおかれましてはマスクを常時着用いただき、定期的な手指消毒の実施をお願い致します。また、身体的距離にご注意いただき、近距離もしくは大声での会話はお控えください。飲食は原則禁止とさせていただきますが、のどを潤す程度の飲み物を召し上がることは可能です。ただし、マスク未着用の状態での会話は禁止となりますのでご注意ください。

本イベント終了後は混雑を避けるために規制退場を実施いたします。ご退場までにお時間をいただきますが予めご了承ください。

●休憩時のアナウンス例文

休憩中におかれましても新型コロナウイルス感染拡大防止策にご協力をお願いします。マスクを常時着用いただき、定期的な手指消毒の実施をお願い致します。また、近距離もしくは大声での会話はお控えください。飲食は原則禁止とさせていただきますが、のどを潤す程度の飲み物を召し上がることは可能です。ただし、マスク未着用の状態での会話は禁止となりますのでご注意ください。

本イベント終了後は混雑を避けるために規制退場を実施いたします。イベント終了後はすぐに席を立たずに席についたままでお待ちいただき、アナウンスに従ってご退場をお願いします。ご退場までにお時間をいただきますが予めご了承ください。

「お弁当提供時」「イベント終了後」は次ページに記載

●お弁当提供するお昼休憩のアナウンス例文

この後、（お弁当提供場所）でお弁当を配布させていただきます。食事につきましても新型コロナウイルス感染拡大防止策にご協力ください。食事は（飲食エリア）でのみとさせていただきます。（飲食エリア）以外での食事は禁止となります。食事中は黙食にご協力ください。マスク未着用の状態での会話は禁止となりますのでご注意ください。食事後、お弁当容器につきましては（お弁当ゴミ回収場所）にお持ちください。

（飲食エリア）以外では、のどを潤す程度の飲み物を召し上がることは可能です。マスク未着用の状態での会話は禁止となりますのでご注意ください。

●イベント終了後のアナウンス例文

只今より規制退場を実施させていただきます。ご案内があるまでは席についたままでお待ちください。

それではまず初めに○列目から○列目の席のお客様はご退場口へお進みください。

（※50名単位目安、対象席の方が扉から退場しきるくらいで次の席をご案内する）

では、次に○列目から○列目の席のお客様はご退場口へお進みください

（※以降同じ流れで進める）

お弁当提供時は「黙食」をしていただくことが前提となります。レイアウトにつきましては下記の基準をお守りください。

●非対面のレイアウト

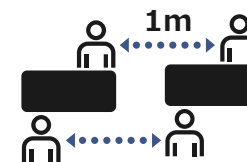
レイアウトは非対面のレイアウトを推奨いたします。下記、真ん中の図のように一方向に席を配置するか、右図のように対面しないような席の配置をしてください。身体的距離は1mとなります。



「黙食」を実施
会話をする際はマスク着用



※対面しないレイアウト※



※対面しないレイアウト※

●対面のレイアウト

非対面のレイアウトが出来ない場合、アクリルパネルなどを配置してください。下記、右図のように隣の席と身体的距離を保てない場合も席の間にアクリルパネルなどを配置してください。



「黙食」を実施
会話をする際はマスク着用



※対面するレイアウト※



1m以下

※対面するレイアウト※

懇親会・パーティーを実施する際は、当施設が定める感染症対策の基準をお守りください。

実施にあたっては当施設担当者との入念な打合せをおこなってください。

● 基本的な感染症対策の考え方

◎ 飲食可能な場所（飲食エリア）を限定する必要があります。

どの場所で飲食を可能にするかを明確にする必要があります。事前に施設担当者と打合せをおこない定めてください。

◎ 飲食エリア外はマスク着用の徹底をしてください。

食事を取りに行くなど飲食エリアを離れる場合はマスク着用が必須となります。

◎ 飲食する人との身体的距離は1 m以上必要です。アクリルパネル設置有無に関しては「指標一覧表」をご確認ください。

レイアウトについては事前に施設担当者と打合せをおこない定めてください。

◎ ブッフェ形式時の食事を取る際は、マスク着用とビニール手袋を着用してください。

飲食者自身がマスク着用とビニール手袋を必ず着用して、食事を取っていただきます。

ケータリングスタッフによる取り分けは別途費用が発生いたします。

◎ 人数については下記項目の内、一番少ない人数が上限となります。

人数の決定は施設担当者と打合せをおこない定めてください。

- ・ 一人あたりの換気量30m³/hを満たす人数
- ・ レイアウトにより身体的距離の基準を満たした人数

◎ ケータリング業者は指定業者となります。

普段は指定業者制度を取っておりませんが、コロナ禍における感染症対策の徹底のために、ケータリング業者は施設側指定の業者とさせていただきます。

複数社ご用意しておりますので、お打合せの上、ケータリング業者を決定してください。

◎ ワクチン接種証明・PCR検査陰性証明（1週間以内）を当日受付での提示、もしくは事前確認を推奨いたします。

新型コロナワクチン接種の証明できるもの、もしくはPCR検査の陰性証明（1週間以内の検査結果）できるものを当日提示するか、

もしくは、事前確認することを推奨します。

各指標の一覧は下記の通りとなります。ご不明点ございましたら当施設担当者にお問合せください。

● 指標一覧表

	東京都感染防止徹底点検済証 認証店水準	アクリル板を事情により設置できない場合	
	パターン① 【強く推奨】	パターン② 【非推奨】	パターン③ 【非推奨】
飲食可能場所	飲食エリアに定めたテーブル	飲食エリアに定めたテーブル	飲食エリアに定めたテーブル
横並び席の距離	1 m	1 m	1 m
対面席の距離	1m (アクリル板設置)	1.5m	1.5m
アクリル板	上記、席の距離以下になる場合、 及び 席が対面になる場合に設置	—	—
1 テーブルの人数上限	制限なし	4名まで	4名まで
飲食時間	制限なし	2 時間まで (ドリンク ラストオーダー30分前)	2 時間まで (ドリンク ラストオーダー30分前)
酒類提供時間	制限なし	11時～21時の時間内のみ	11時～21時の時間内のみ
酒類提供量制限	制限なし/飲み放題可 (泥酔者には酒類提供は不可)	1人350ml缶 3本まで (泥酔者には酒類提供は不可)	1人350ml缶 3本まで (泥酔者には酒類提供は不可)
buffet形式	○可能	○可能	○可能
食事取り分け時 (飲食者自身の場合)	ビニール手袋 及び マスク着用	ビニール手袋 及び マスク着用	ビニール手袋 及び マスク着用
注意喚起 プロジェクター投影	○必要	○必要	○必要
マスク着用ルール	自席に着席時のみマスク外すのはOK 離席時は常時マスク着用	常時マスク着用 自席の飲食時のみマスクをずらして飲食可 マスク未着用時の会話など厳禁 (マスクを完全に外すのはNG)	常時マスク着用 席の飲食時のみマスクをずらして飲食可 マスク未着用時の会話など厳禁 (マスクを完全に外すのはNG)
ワクチン証明 PCR検査陰性証明	推奨	推奨	推奨

懇親会・パーティー利用時のホールの収容人数は下記の通りとなります。

また、レイアウトにより下記の収容人数より少なくなる場合がございます。レイアウト図の作成につきましては当施設担当者にお申し付けください。

室名	面積	天井高	懇親会・パーティー 最大収容人数	1時間当たりの換 気回数
ホール	465㎡	4.37m	200人	約5.4回
ROOM1	195㎡	2.8m	68名	約3.7回
ROOM2	85㎡	2.8m	32名	約4.2回
ROOM3	91㎡	2.8m	32名	約3.9回
ROOM4	91㎡	2.8m	32名	約3.9回
ROOM5	85㎡	2.8m	32名	約4.2回
ROOM0	170㎡	2.8m	48名	約2.6回

「換気量基準を満たす収容人数」以内に収めることを推奨します

必ず2時間に1回の間隔で休憩時間を設け、扉の開閉による換気をおこなってください。

シアター最大人数は、スタッキングチェアが無料対象数量を越えているため、別途スタッキングチェア追加料金が発生します。

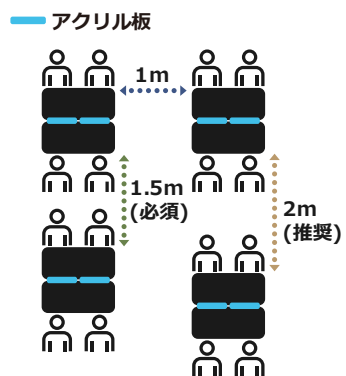
ご希望のレイアウトをお申し付けいただければ基準に沿ったレイアウト図の作成をいたします。

● レイアウトの考え方

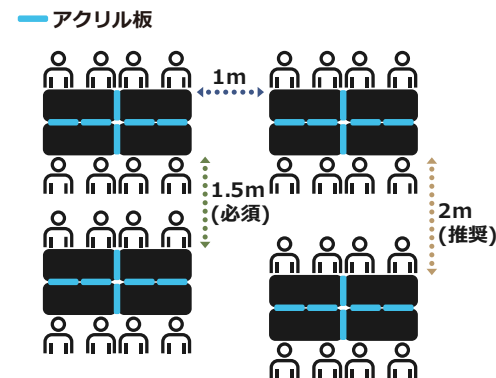
身体的距離は1m必要です。座席が間に入るときのテーブル間の距離は1.5m以上（できれば2m）必要です。

レイアウト図の作成につきましては当施設担当者にお申し付けください。

● 1テーブル4名着席の場合



● 1テーブル8名着席の場合（パターン①のみ設置可）



● パターン①のイメージ画像

※指標は本ガイドライン [P29/P30参照](#)



テーブルの大きさ：幅1800mm×奥行900mm(4名)



テーブルの大きさ：幅3600mm×奥行900mm(8名)

● パターン②のイメージ画像

※指標は本ガイドライン [P29/P30参照](#)

テーブルの大きさ：幅1800mm×奥行1350mm



● パターン③のイメージ画像

※指標は本ガイドライン [P29/P30参照](#)

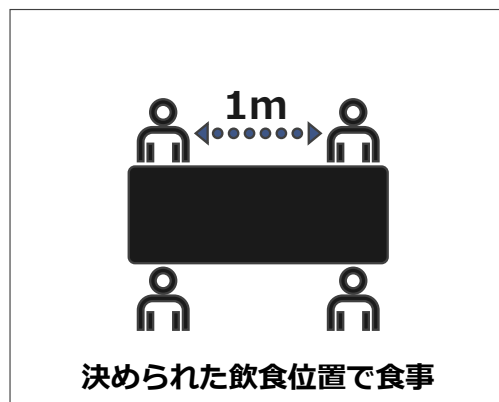
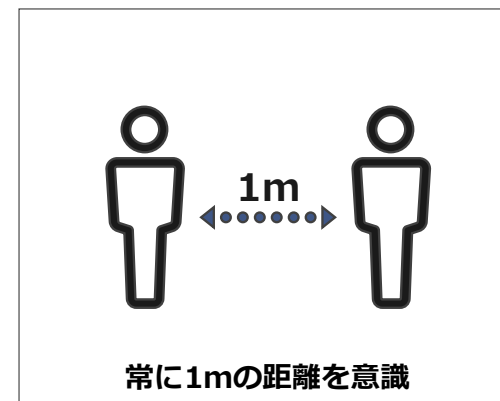
足形マーク（飲食位置マーク）の設置

テーブルの大きさ：幅1800mm×奥行1350mm



歓談時等ではプロジェクター投影にて新型コロナウイルス対策の注意喚起を投影してください。

当施設で注意喚起のパワーポイントデータをご用意しております。必要であればお申し付けください。



発熱者及び体調不良者が発生した場合を想定し、隔離スペースの設置場所を確保してください。

また、次ページ以降に記載の対応フローを各担当者に共有してください。

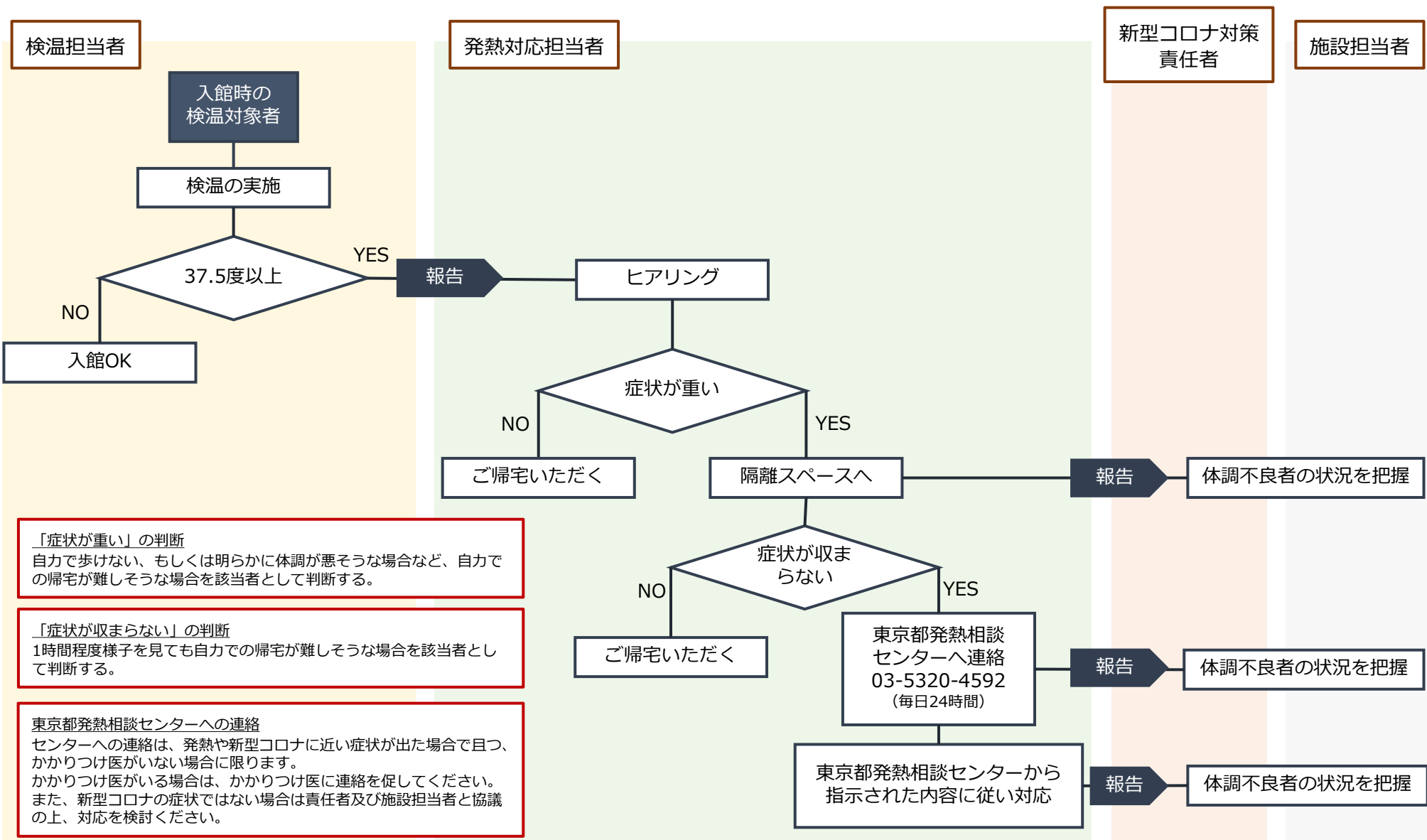
●発熱対応時の保護用具

担当するスタッフは感染予防のために「マスク着用」「ゴム手袋」「フェイスシールド」を装着して対応をしてください。

各保護用具につきましては当施設でご用意しておりますのでお申し付けください。



【入館時の発熱者・体調不良者対応フロー】



「症状が重い」の判断
自力で歩けない、もしくは明らかに体調が悪そうな場合など、自力での帰宅が難しそうな場合を該当者として判断する。

「症状が収まらない」の判断
1時間程度様子を見ても自力での帰宅が難しそうな場合を該当者として判断する。

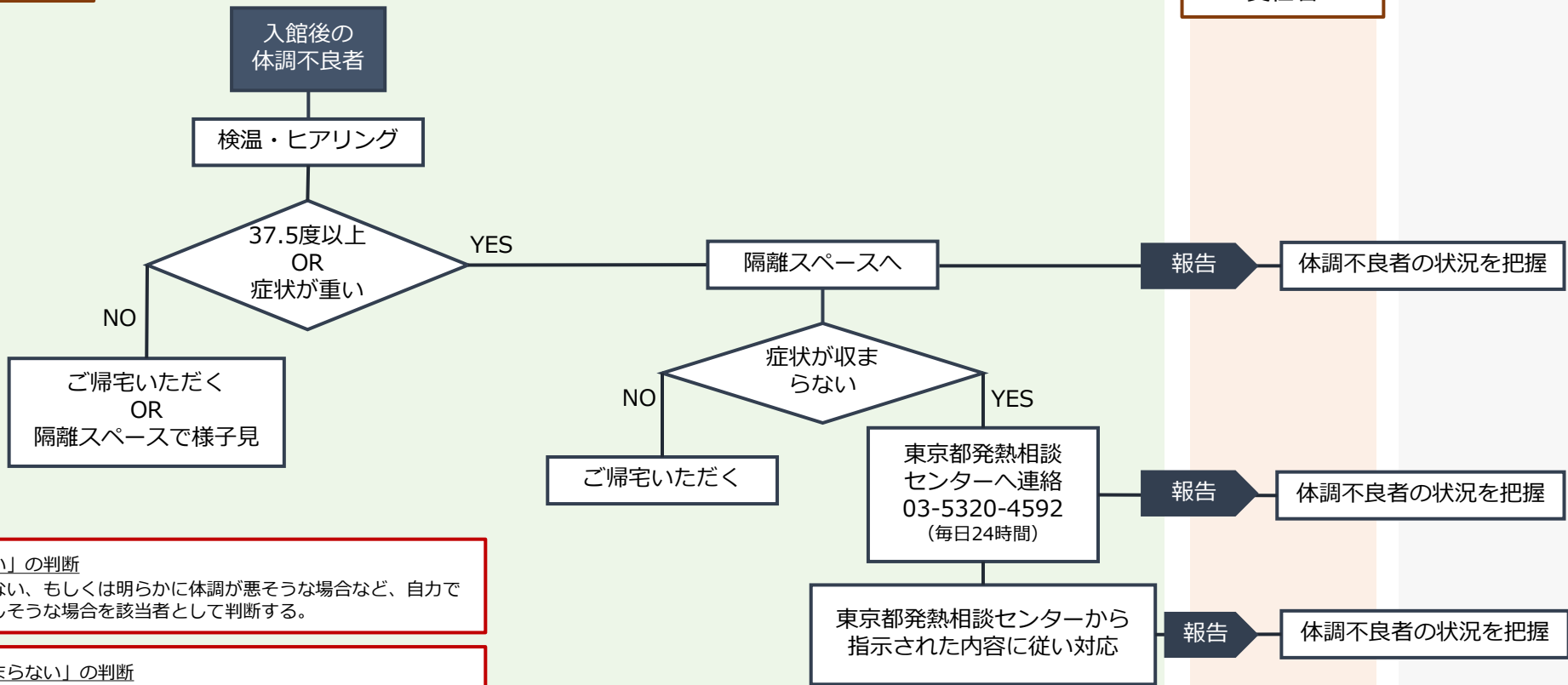
東京都発熱相談センターへの連絡
センターへの連絡は、発熱や新型コロナに近い症状が出た場合で目づ、かかりつけ医がいない場合に限ります。
かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に連絡を促してください。
また、新型コロナの症状ではない場合は責任者及び施設担当者との協議の上、対応を検討ください。

【入館後の発熱者・体調不良者対応フロー】

発熱対応担当者

新型コロナウイルス対策
責任者

施設担当者



「症状が重い」の判断
自力で歩けない、もしくは明らかに体調が悪そうな場合など、自力での帰宅が難しそうな場合を該当者として判断する。

「症状が収まらない」の判断
1時間程度様子を見ても自力での帰宅が難しそうな場合を該当者として判断する。

東京都発熱相談センターへの連絡
センターへの連絡は、発熱や新型コロナに近い症状が出た場合で且つ、かかりつけ医がいない場合に限ります。
かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医に連絡を促してください。
また、新型コロナの症状ではない場合は責任者及び施設担当者と協議の上、対応を検討ください。

15 新型コロナに関する過去の東京都要請一覧

UPDATE : 2022/5/27

日付				要請適用名称	イベント施設		イベント主催者						飲食店						
							大声なし			大声あり			新型コロナ認証店				新型コロナ「非」認証店		
開始日	終了日			営業時間	酒提供	本番時間	収容人数制限 ① (①が優先)	収容人数制限 ② (①が優先)	本番時間	収容人数制限 ① (①が優先)	収容人数制限 ② (①が優先)	営業時間	酒提供時間	1テーブル人数	提供時間	時短要請	酒提供制限	1テーブル人数	提供時間
2021年	1月8日	2021年	3月21日	緊急事態措置等(2回目)			5時-20時	10,000名超施設では5,000名を上限	収容率50%を上限			5時-20時	11時-19時			5時-20時	提供停止		
	4月1日		4月21日	リバウンド防止期間			5時-21時	5,000名超施設では10,000名か収容率50%の少ない方	5,000名以下施設では5,000名を上限			5時-21時	11時-20時			5時-21時	11時-20時		
	4月25日		5月11日	緊急事態措置等(3回目_第1期)	無観客営業		-	無観客	-			5時-20時	提供停止		90分	5時-20時	提供停止		90分
	5月12日		6月20日	緊急事態措置等(3回目_第2期)			5時-21時	10,000名超施設では5,000名を上限	収容率50%を上限			5時-20時	提供停止		90分	5時-20時	提供停止		90分
	6月21日		7月11日	まん延防止等重点措置			5時-21時	10,000名超施設では5,000名を上限	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限			5時-20時	11時-19時	2名	90分	5時-20時	提供停止	2名	90分
	7月12日		9月30日	緊急事態措置等(4回目)			5時-21時	10,000名超施設では5,000名を上限	収容率50%を上限			5時-20時	提供停止	2名	90分	5時-20時	提供停止	2名	90分
	10月1日		10月24日	東京都におけるリバウンド防止措置	-	自粛	5時-21時	5,000名超施設では10,000名か収容率50%の少ない方	5,000名以下施設では5,000名を上限			5時-21時	11時-20時	4名	-	5時-20時	自粛	4名	-
	10月25日		11月30日	基本的対策徹底期間における対応(第1期)	-	-	-	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限	-			-	-	4名 ワックス:制限無	-	-	11時-21時	4名	-
	12月1日	2022年	1月10日	基本的対策徹底期間における対応(第2期)	-	-	-	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限	-			-	-	8名 ワックス:制限無	-	-	11時-21時	4名	-
2022年	1月11日			オミクロン株の急速拡大に伴う緊急対応	-	-	-	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限	-			-	-	4名 ワックス:制限無	-	-	11時-21時	4名	-
	1月12日		3月21日	まん延防止等重点措置	-		-	5,000名を上限	-			5時-21時	11時-20時	4名 陰性証明:制限無	90分	5時-20時	提供停止	4名	90分
	3月22日		4月24日	リバウンド警戒期間	-		-	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限	-			-	-	4名 陰性証明:制限無	90分 陰性証明:制限無	-	11時-21時	4名	90分
	4月25日		5月22日	リバウンド警戒期間(延長)	-		-	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限	-			-	-	8名 陰性証明:制限無	90分 陰性証明:制限無	-	11時-21時	4名	90分
	5月23日		当面	5月23日以降の取組	-		-	5,000名か収容率50%のどちらか大きい方を上限	-			-	-	-	-	-	11時-21時	4名	120分

ASAKUSABASHI HULICHALL & CONFERENCE

公式HP : <http://hulic-hall.com/>

[〔公式HP〕](#)



[〔当施設の取り組み資料ダウンロード〕](#)



[〔本資料ダウンロード〕](#)

